

令和5年度「あいち考古学フェア2023」開催要項

【開催趣旨】

金山にある名古屋都市センターにおいて、令和5年度「あいち考古学フェア」を開催します。名古屋市内を始め東海地域では、県や市町村が多くの遺跡の発掘調査を行っています。また県内の大学や博物館等では、考古学の研究が行われています。

「あいち考古学フェア」では、従来の考古学ファンはもとより、これまで考古学に関心がなかった方々に対しても興味を持っていただくために、約3週間のパネル展示を実施するとともに、専門家によるシンポジウムや各研究や調査の報告会、お楽しみイベントを開催するものです。

【みどころなど】

従来「考古学セミナー」は2日限りのイベントでしたが、今年度は公益財団法人名古屋まちづくり公社との共催で、金山総合駅に隣接する名古屋都市センター11階のまちづくり広場で、研究・調査成果のパネル展示、展示に関わるシンポジウム・研究発表会を3週間にわたり開催します。調査・研究成果のポスター展示では、ポップ等で要点をアピールする仕掛けを作り、考古学をより身近に感じていただける工夫をします。

【対象者】 参加対象者 一般県民

【主催】 公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
公益財団法人名古屋まちづくり公社

【主管】 公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター
公益財団法人名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター

【開催場所】 〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル

【開催日時と場所・内容】

1 考古学セミナー（ポスター・シンポジウム・発表会）

1-1. ポスター展示

- (1) 開催期日 令和5年11月7日（火）から11月26日（日）まで
- (2) 開館時間等 月曜日 休館
火～金 10:00～18:00
土・日・祝 10:00～17:00
- (3) 会場 名古屋都市センター11階 まちづくり広場
- (4) 観覧料等 無料

1-2. シンポジウム「考古学にみるまちづくり（仮）」

名古屋城や清須城下町などを中心とした考古学にみるまちづくりを考えます。

- (1) 開催期日 令和5年11月23日（木・祝）
- (2) 開催時間 午後1時から4時
- (3) 会場 名古屋都市センター 11階 ホール
- (4) 観覧料等 ホール入館人数：約150名 入場無料
- (5) 配布資料 シンポジウム関連資料を配布（無料）

1-3. 調査・研究発表会

- (1) 開催期日 令和5年11月11日（土）・12日（日）
- (2) 開催時間 午後1時から4時
- (3) 会場 名古屋都市センター 11階 ホール
- (4) 観覧料等 ホール内参加人数約100名 参加費無料
*従来のポスター内容の発表
- (5) 配布資料 発表資料集を作成し、無料配布。

2 考古学フェスタ

- (1) 開催期日 令和5年11月26日（日）
- (2) 開催時間 正午から4時（準備は午前10時から）
- (3) 会場 2-1. ワークショップまつり：名古屋都市センター 11階 ホール
2-2. 考古まつり：名古屋都市センター 1階 イベントスペース
- (4) 観覧料等 参加は無料、材料費は別途。

2-1. ワークショップまつり（11Fホール）

11階のホール内で、各博物館等のワークショップを集めたイベントを開催します。

参加費無料、材料費は別途。一部ワークショップについては、事前申込が必要となります。

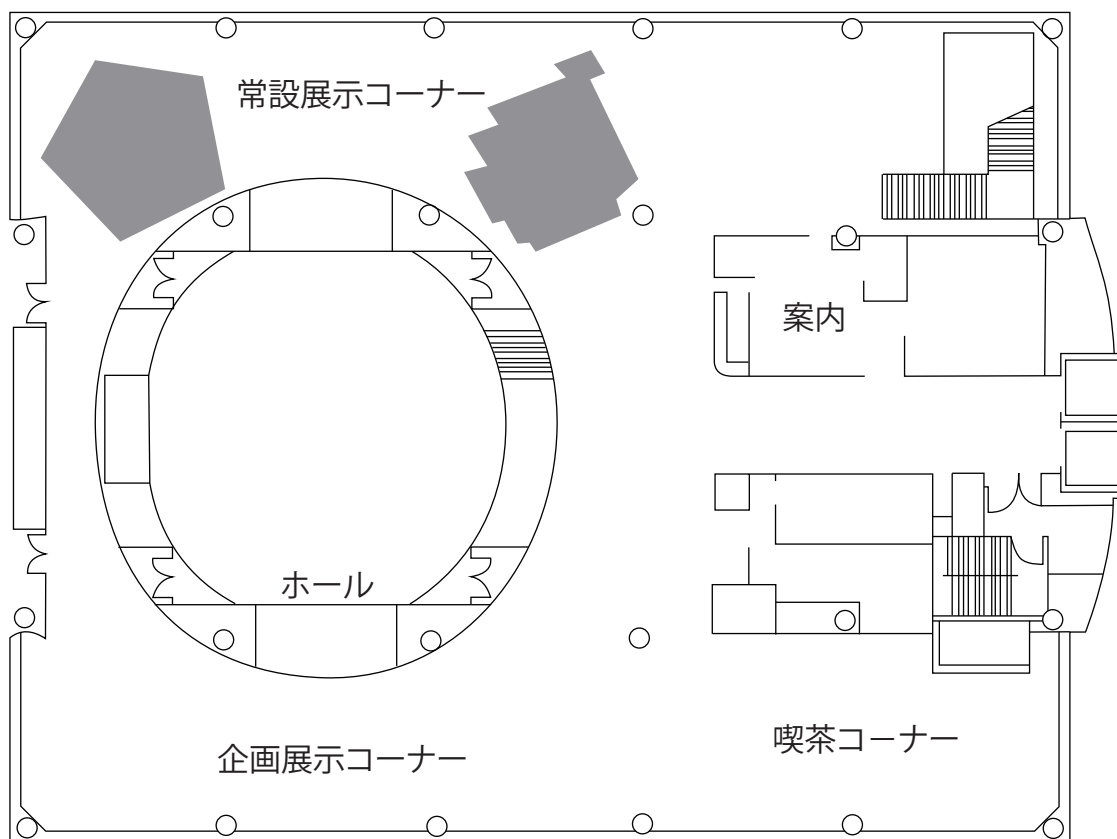
2-2. 考古まつり（1F イベントスペース 3か所）

通行人から見える場所でのニギワイを作るためのイベントを行います。

*ニギワイの脇で、埋文とポスター展示の宣伝を実施し11Fに誘導。

→スタンプラリーやクイズなど。

金山南ビル 11 階 見取り図



金山南ビル 1 階 イベントスペース見取り図

